

特別会計

特別会計についても、先に述べた予算編成の方針を基本としながら、それぞれの特別会計の設置趣旨や目的に沿うよう十分に配慮して平成23年度当初予算を編成しました。

その総額は、9,632億9,950万円で、平成22年度当初予算に比べて169億9,919万円の減となっています。

各特別会計の予算額は、第7表のとおりです。

第7表

特別会計歳入歳出予算

(単位:千円)

会計名	平成23年度 当初予算額 (A)	平成22年度		比較			
		当初予算額 (B)	最終予算額 (C)	当初比		最終比	
				差引(A)-(B)	(A)/(B)	差引(A)-(C)	(A)/(C)
就農支援資金等	46,788	89,550	89,550	△ 42,762	52.2	△ 42,762	52.2
流域下水道事業	69,910,855	73,106,007	77,530,738	△ 3,195,152	95.6	△ 7,619,883	90.2
港湾整備事業	12,480,622	12,848,590	13,404,377	△ 367,968	97.1	△ 923,755	93.1
関西国際空港関連事業	15,290,645	14,707,716	14,801,658	582,929	104.0	488,987	103.3
箕面北部丘陵整備事業	6,120,340	9,255,218	8,995,370	△ 3,134,878	66.1	△ 2,875,030	68.0
不動産調達	590,549	765	9,814,711	589,784	77,195.9	△ 9,224,162	6.0
公債管理	817,964,471	844,061,727	848,173,432	△ 26,097,256	96.9	△ 30,208,961	96.4
市町村施設整備資金	22,478,745	9,135,000	12,089,196	13,343,745	246.1	10,389,549	185.9
証紙収入金整理	11,854,438	11,874,000	11,531,726	△ 19,562	99.8	322,712	102.8
母子寡婦福祉資金	1,211,566	1,228,500	1,228,500	△ 16,934	98.6	△ 16,934	98.6
中小企業振興資金	5,294,326	3,530,754	2,402,247	1,763,572	149.9	2,892,079	220.4
沿岸漁業改善資金	39,557	39,536	39,536	21	100.1	21	100.1
林業改善資金	16,595	16,758	16,758	△ 163	99.0	△ 163	99.0
大阪府営印刷所	—	404,570	813,849	△ 404,570	皆減	△ 813,849	皆減
合 計	963,299,497	980,298,691	1,000,931,648	△ 16,999,194	98.3	△ 37,632,151	96.2

- (注) 1 「就農支援資金等」については、農業改良資金助成法改正に伴い、平成23年度に「農業改良資金」を廃止し設置したものです。平成22年度の当初及び最終予算額については、「農業改良資金」の予算額です。
- 2 「大阪府営印刷所」については、平成22年度末をもって、廃止されました。

■ 就農支援資金等特別会計

この会計は、青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法に基づき、青年等に対し就農促進を図ることを目的として、資金の貸付けを行うために設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ4,679万円で、22年度当初予算に比べて4,276万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、前年度繰越金3,441万円です。

また、歳出予算の主なものは、青年等就農者の就農促進に必要な資金の貸付金2,400万円です。

■ 流域下水道事業特別会計

この会計は、流域下水道施設及び流域汚泥処理施設の整備並びに維持管理事業の収支を経理するために設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ699億1,086万円で、22年度当初予算に比べて31億9,515万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、一般会計からの繰入金177億5,406万円、建設費等の財源としての国庫補助金100億4,059万円、市町村からの施設維持管理負担金173億50万円、借換債等の起債143億2,600万円です。

また、歳出予算の主なものは、流域下水道施設及び流域汚泥処理施設の整備を図るための建設費172億3,291万円、維持管理費188億1,218万円、公債管理特別会計への繰出金299億9,530万円です。

■ 港湾整備事業特別会計

この会計は、港湾事業のうち収益事業の収支を経理するために設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ124億8,062万円で、22年度当初予算に比べて3億6,797万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、港湾施設収入46億332万円、公債管理特別会計からの繰入金29億9,207万円、借換債等の起債48億8,000万円です。

また、歳出予算の主なものは、みどりとにぎわい・交流空間を形成するため、堺泉北港汐見沖地区（泉大津フェニックス）のインフラ整備を進めるなど、港湾施設建設を図るための港湾施設建設費15億5,024万円、公債管理特別会計への繰出金92億9,209万円です。

■ 関西国際空港関連事業特別会計

この会計は、関西国際空港関連事業を効率的に推進するために設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ152億9,065万円で、22年度当初予算に比べて、5億8,293万円の増となっています。

歳入予算の主なものは、一般会計からの繰入金37億7,489万円、公債管理特別会計からの繰入金21億7,953万円、借換債の起債85億6,643万円です。

また、歳出予算の主なものは、空港関連事業債の元利償還金等141億5,730万円、公債管理特別会計への繰出金10億8,641万円です。

■ 箕面北部丘陵整備事業特別会計

この会計は、箕面北部丘陵整備事業（水と緑の健康都市事業）を効率的に推進するために設けられているものです。

平成 23 年度当初予算は、歳入歳出それぞれ 61 億 2,034 万円で、22 年度当初予算に比べて 31 億 3,488 万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、一般会計からの繰入金 53 億 2,378 万円です。

また、歳出予算の主なものは、水と緑の健康都市の整備を図るための建設費 21 億 3,331 万円、地域開発事業債の元利償還金 34 億 5,752 万円です。

■ 不動産調達特別会計

この会計は、公共施設用地等を先行取得するために設けられているものです。

平成 23 年度当初予算は、歳入歳出それぞれ 5 億 9,055 万円で、22 年度当初予算に比べて 5 億 8,978 万円の増となっています。

歳入予算の主なものは、一般会計からの繰入金 5 億 8,978 万円です。

また、歳出予算の主なものは、公債管理特別会計への繰出金 5 億 8,978 万円です。

■ 公債管理特別会計

この会計は、府債の発行及び償還事務を行うために設けられているものです。

平成 23 年度当初予算は、歳入歳出それぞれ 8,179 億 6,447 万円で、22 年度当初予算に比べて 260 億 9,726 万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、一般会計からの繰入金 2,849 億 8,397 万円、流域下水道事業や港湾整備事業等の特別会計からの繰入金 555 億 6,958 万円、減債基金からの繰入金 1,689 億 5,653 万円、借換債の起債 3,083 億 3,855 万円です。

また、歳出予算の主なものは、道路、河川、港湾、流域下水道、府営住宅、高等学校等の建設事業及び災害復旧事業の財源として発行した府債の元利償還金及び手数料等 6,648 億 6,715 万円、減債基金への積立金 1,356 億 5,517 万円です。

■ 市町村施設整備資金特別会計

この会計は、府内市町村の公共施設等の整備を促進するため、資金の貸付けを行うために設けられているものです。

平成 23 年度当初予算は、歳入歳出それぞれ 224 億 7,875 万円で、22 年度当初予算に比べて 133 億 4,375 万円の増となっています。

歳入予算の主なものは、貸付金元利償還金 80 億 6,900 万円です。

また、歳出予算の主なものは、義務教育・道路施設、その他の公共施設の整備のための貸付金 20 億円、一般会計への繰出金 60 億 6,872 万円です。

■ 証紙収入金整理特別会計

この会計は、証紙による収入の方法により徴収した自動車運転免許証交付手数料、狩猟税などを整理するために設けられているものです。

平成 23 年度当初予算は、歳入歳出それぞれ 118 億 5,444 万円で、22 年度当初予算に比べて 1,956 万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、証紙売りさばき代金 118 億 5,434 万円です。

また、歳出予算の主なものは、一般会計への繰出金 118 億 3,944 万円です。

■ 母子寡婦福祉資金特別会計

この会計は、母子及び寡婦福祉法に基づき、配偶者のない女子で、現に児童を扶養しているもの又は父母のない児童に対し、母子福祉資金の貸付けを行うとともに、子が満 20 歳に達したことにより母子福祉資金の対象外となった母子又は子どもがなく、かつ、配偶者を失った女子に対し、寡婦福祉資金の貸付けを行うために設けられたもので、その経済的自立の助成と生活意欲の助長を図ることを目的として、事業開始資金、住宅資金、修学資金などの各種資金の貸付けを行うものです。

平成 23 年度当初予算は、歳入歳出それぞれ 12 億 1,157 万円で、22 年度当初予算に比べて 1,693 万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、貸付金元利償還金 5 億 860 万円、各種資金の貸付けの財源としての起債 2 億 7,319 万円です。

また、歳出予算の主なものは、母子及び寡婦に対する貸付金 12 億 882 万円です。

■ 中小企業振興資金特別会計

この会計は、小規模企業者等設備導入資金助成法及び独立行政法人中小企業基盤整備機構法に基づき、府内の小規模企業者等への創業や経営基盤強化を支援するために財団法人大阪産業振興機構が行う小規模企業者等設備貸与事業に必要な資金を貸し付けるとともに、中小企業者等が行う工場・店舗の集団化・共同化や共同施設の設置に必要な資金として貸し付けた中小企業高度化資金貸付金を管理するため設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ52億9,433万円で、22年度当初予算に比べて17億6,357万円の増となっています。

歳入予算の主なものは、一般会計からの繰入金8,265万円、貸付金元利償還金49億3,867万円です。

また、歳出予算の主なものは、小規模企業者等設備貸与資金貸付金15億円、独立行政法人中小企業基盤整備機構に対する中小企業高度化資金貸付金に係る償還金26億7,638万円です。

■ 沿岸漁業改善資金特別会計

この会計は、沿岸漁業改善資金助成法に基づき、沿岸漁業従事者等に対し漁業経営の改善促進を図ることを目的として、資金の貸付けを行うために設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ3,956万円で、22年度当初予算に比べて2万円の増となっています。

歳入予算の主なものは、貸付金償還金1,977万円です。

また、歳出予算の主なものは、近代的な技術又は漁業活動の安全確保のための施設等の導入に必要な資金の貸付金3,888万円です。

■ 林業改善資金特別会計

この会計は、林業・木材産業改善資金助成法に基づき、林業従事者等に対し経営の健全な発展、生産力の増大を図ることを目的として、資金の貸付けを行うために設けられているものです。

平成23年度当初予算は、歳入歳出それぞれ1,660万円で、22年度当初予算に比べて16万円の減となっています。

歳入予算の主なものは、前年度繰越金1,581万円です。

また、歳出予算の主なものは、林野の林業的利用の高度化及び林業技術の向上を図るために必要な資金の貸付金1,600万円です。

補正予算（第1号～第3号）

平成23年度当初予算については、先のとおり編成しましたが、同じ2月定例府議会において一般会計を増額する補正予算（第1号及び第2号）が議決され、さらに、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震等への迅速な対応のため、一般会計を増額する補正予算（第3号）の専決処分を行いました。

この補正予算（第1号～第3号）により、一般会計の総額は第8表のとおりとなっています。

第8表

平成23年度一般会計歳入歳出予算の推移

1 歳 入

(単位:千円)

区 分	当 初 予 算 額	1号補正予算額	2号補正予算額	3号補正予算額	現 計 予 算 額
府 税	1,057,441,000	0	0	0	1,057,441,000
地 方 消 費 税 清 算 金	174,311,000	0	0	0	174,311,000
地 方 譲 与 税	111,215,000	0	0	0	111,215,000
市 町 村 た ば こ 税 府 交 付 金	900,000	0	0	0	900,000
地 方 特 例 交 付 金	10,000,000	0	0	0	10,000,000
地 方 交 付 税	295,000,000	0	0	0	295,000,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,500,000	0	0	0	2,500,000
分 担 金 及 び 負 担 金	7,360,360	0	0	0	7,360,360
使 用 料 及 び 手 数 料	64,770,590	0	0	0	64,770,590
国 庫 支 出 金	231,763,498	0	0	0	231,763,498
財 産 収 入	9,061,132	0	508	60	9,061,700
寄 附 金	454,618	0	0	480,000	934,618
繰 入 金	185,334,842	280,800	568,118	2,025,114	188,208,874
繰 越 金	10	0	0	0	10
諸 収 入	710,490,276	0	0	5,097	710,495,373
府 債	382,035,000	605,000	0	0	382,640,000
合 計	3,242,637,326	885,800	568,626	2,510,271	3,246,602,023

2 歳 出

(単位:千円)

区 分	当 初 予 算 額	1号補正予算額	2号補正予算額	3号補正予算額	現 計 予 算 額
議 会 費	3,756,568	0	0	0	3,756,568
総 務 費	160,963,766	0	2,462	1,530,285	162,496,513
福 祉 費	435,230,038	0	380,005	979,986	436,590,029
健 康 医 療 費	90,081,962	0	107,276	0	90,189,238
商 工 労 働 費	708,090,409	0	74,220	0	708,164,629
環 境 農 林 水 産 費	18,347,625	0	0	0	18,347,625
都 市 整 備 費	169,512,378	885,800	0	0	170,398,178
住 宅 ま ち づ くり 費	63,480,741	0	0	0	63,480,741
警 察 費	255,010,439	0	0	0	255,010,439
教 育 費	665,969,553	0	4,663	0	665,974,216
災 害 復 旧 費	495,309	0	0	0	495,309
諸 支 出 金	670,698,538	0	0	0	670,698,538
予 備 費	1,000,000	0	0	0	1,000,000
合 計	3,242,637,326	885,800	568,626	2,510,271	3,246,602,023

補正予算（第1号）

槇尾川の治水対策の見直しを行い、「ダムに頼らない河川改修」を推進することとしたため、地元と連携して「真に水害に強いまち」に向けた治水対策の検討を進めておくとともに、槇尾川ダム建設中止に必要な経費、付替道路工事に必要な経費について、所要の補正を行い、総額8億8,600万円を増額しました。

その内容は、次のとおりです。

・歳入

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
繰 入 金	281	財政調整基金繰入金
府 債	605	河川砂防事業債
合 計	886	

・歳出

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
都 市 整 備 費	886	槇尾川治水対策(河川改修)事業費

補正予算（第2号）

平成22年度国補正予算により創設された「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用した事業について、23年度予算においても、本交付金を活用し、DV対策や自殺予防対策等の弱者対策・自立支援を行うため、所要の補正を行い、5億6,900万円を増額しました。

その内容は、次のとおりです。

・歳入

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
財 産 収 入	1	安心子ども基金利子及び自殺対策緊急強化基金利子
繰 入 金	568	安心子ども基金繰入金 374、自殺対策緊急強化基金繰入金 107、住民生活に光をそそぐ交付金事業基金繰入金 87
合 計	569	

・歳出

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
総 務 費	3	インターネット上の差別書込み等に関する相談対応充実事業費
福 祉 費	380	安心子ども基金事業費 374、DV対策事業費 6
健 康 医 療 費	107	自殺対策緊急強化基金事業費
商 工 労 働 費	74	生きにくさ・働きにくさを持った若者応援プロジェクト事業費
教 育 費	5	携帯電話・インターネット上のいじめ等対策事業費
合 計	569	

補正予算（第3号）

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震等による大規模災害の発生を受け、人員派遣、機材・物資の提供などの被災地支援や、府内への被災者受け入れと合わせて見舞金の支給を行うとともに、府においても食品の流通監視体制の強化を図るため、23年3月30日、専決処分により、所要の補正を行い、25億1,000万円を増額しました。

その内容は、次のとおりです。

・歳入

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
財 産 収 入	0	東北地方太平洋沖地震等被災者支援基金利子
寄 付 金	480	東北地方太平洋沖地震等被災者支援事業寄附金
繰 入 金	2,025	財政調整基金繰入金 1,545、東北地方太平洋沖地震等被災者支援事業基金繰入金 480
諸 収 入	5	関西広域連合岩手県現地事務所管理運営負担金
合 計	2,510	

・歳出

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	主 な 内 容
総 務 費	1,530	咲洲庁舎緊急補修事業費 67、東北地方太平洋沖地震等被災者支援事業費 1,463
福 祉 費	980	大阪府受入避難者支援見舞金給付事業費
合 計	2,510	